

松井田・新堀地区

生涯学習だより

Lifelong Learning News



生涯学習マスコット マナビィ

発行

令和8年1月27日 第400号

松井田・新堀地区生涯学習運営委員会

松井田・新堀地区生涯学習センター

TEL 393-4401 (申込先兼)

寒さもいちだんと厳しくなりましたが、松井田・新堀地区の皆様におかれましては、お健やかにお過ごしのこととお喜び申し上げます。日ごろは生涯学習にご支援ご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。さて、本年は下記の通り、スプリングフェスティバルを開催してまいります。



令和7年度 スプリングフェスティバル

Spring
FESTIVAL

2/1(日)

会場：松井田文化会館

ミニステージ 発表

ウクレレ (パイン・レレ) 10:30～

朗読 (朗読の会 言の葉) 11:00～

大ホール

定期公演 八城人形浄瑠璃「城若座」

演目：壺坂観音霊験記

『沢市内から山の段』

開場 12:30 開演 13:00

全席自由 無料

作品展示：小ホール

午前9時～午後3時

展示作品	団体名
パッチワーク	メイプルリーフ
PCでの制作品	PCさくら
写仏	紅の会
俳句	俳句の会・さざんか
習字	楽しい手習い
絵てがみ	絵てがみ教室
きり絵	松井田きり絵の会
公民館講座作品	松井田公民館
ふるさと塾作品	松井田・新堀生涯学習センター

わくわく体験 午前10時～正午 (受付は11時30分まで)

内容	開催場所	定員	実施回数	料金
習字～好きな言葉を書いて書くことを楽しもう～	市民ギャラリー	随時受付	随時開催	無料
レジンでアクセサリ作り	和室 (1階)	先着30名	1回15名×2回	500円

国際薬膳食育師監修「郷土料理の薬膳仕立てスープ」の無料 (100食) 提供

◆ 各生涯学習センターの趣向を凝らしたブースもございます。是非、お足をお運びください ◆



《俳句の会「さざんか」1月作品》

島津 伸子	初茜見馴れし川へ引炎す	武井由美子	笑ったり転んだりして年迎ふ
中嶋 孝子	礼状に礼状を書く霜の夜	武井三枝子	妙義嶺の走る火柱師走の夜
塩谷多鶴子	楚々として破魔矢を渡す巫女の御手	原田 公子	初春や人ひき寄せて招き猫
中島 圭子	洋館は螺旋階段雪の精	大野 陽子	終電にカレーの匂ふ十二月
飯沼 郁子	初雪や吊り橋渡る禽の声	秋元 さよ	初夢や蕎麦屋店主は俳句の師
後藤はるか	竹林の細き斜光や寒に入る	佐藤 治雄	音の降るヘリの出動山の火事



旧年中、地域の皆様には大変お世話になりました。
 今年もご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

1月7日（水）に3学期がスタートしました。

冬休み中、家族と過ごしたこと、親戚に会ったことなど、
 楽しかった冬休みの思い出や1年の目標を持ちながら元気いっぱいに登校してきてくれました。



【 始業式 】



【 書初め大会 】

始業式では各学年の代表児童が3学期の目標を発表しました。国語の文章問題をがんばる、あいさつをしっかりとる、小学校生活最後なので全部がんばる等、力強く発表してくれました。

校長講話では日々の積み重ねの大切さが伝えられました。



目標に向かって毎日一步一步を積み重ね、成長していけるよう教職員全員で
 支援していきたいと考えておりますので、引き続きご協力をお願いいたします。

松井田中学校だより



☆ 保育実習を行いました

12月2日（火）・4日（木）

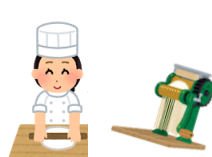
3年生の家庭科の学習の一環で保育実習を行いました。
 まついだ保育園の園児とふれあいながら、
 幼児の特性に合わせた声かけや遊び方などを実践で学びました。
 事前に手作りのおもちゃを準備して、一緒に遊びました。
 まついだ保育園の皆様には大変お世話になりました。



☆ 郷土料理「おきりこみ」を作りました

12月10日（水）・17日（水）

2年生がおきりこみの調理実習を行いました。
 食生活改善推進委員会の方々のご指導・ご協力のもと、
 粉から麺を打ち、里芋やゴボウなどの野菜をきざみ、
 味付けも自分たちで行い、すべて手作りしました。
 麺を打つのが初めての生徒もいましたが、美味しくできあがりました。
 どの班も大きい鍋が空っぽになっていました。
 食改推のみなさん、ありがとうございました。



☆ 不審者対応の避難訓練を行いました

1月8日（木）

生徒は、不審者侵入の際の緊急用語を使った放送を聞き、教室の入り口にバリケードをつくるなど、
 不審者が教室内に入らないよう防御する方法を学びました。

その後、安中警察署のスクールサポーターさんに護身術をリモートで教えていただき、
 教室で実践しました。訓練で学んだことを実践する必要があることを祈るばかりですが、
 万が一の場合には、自分の身を守るようにしておくことが大切なのだとわかりました。



生徒の登下校の際には、地域の方々に見守っていただくことが多いと思いますが、
 よろしくをお願いいたします。